

## プロフィール



名前	坂下 陽彦
所属部署	慶應義塾大学医学部
職種	専任講師
この研究室に入った日	2020年7月
出身地	埼玉県
趣味	家族と散歩、博物館巡り

## インタビュー

Q1 現在の研究内容を教えてください。

哺乳動物ゲノムのおよそ50%を占める転移因子 (TEs) に興味を持っています。TEs は長らくジャンクDNAや利己的遺伝子と呼ばれ、宿主ゲノムに害をなす変異原として捉えられてきましたが、近年の研究により別の側面が見えて来ました。私の研究では、進化的軍拡競争の末に獲得されたTEsと宿主の相互作用が織りなす胚発生制御機構に焦点を当てています。

Q2 研究者を志したきっかけは？

小さい頃から動物園や博物館 (特に恐竜の骨格標本の展示) が好きで、よく両親に連れて行ってもらっていました。様々な形態的特徴を作り出す動物の発生に興味をもち、今の仕事に就いています。

Q3 若手研究者へのメッセージ

何でも一人でやろうとせず、長く一緒に研究を進められるパートナー (共同研究者) を見つけなさい。尊敬する先生から頂いた言葉です。私も頑張ります!